

議第二号

徳島県大規模災害被災者等支援基金条例の制定について

右の議案を別紙のとおり、地方自治法第百十二条及び徳島県議会議規則第十四条第一項の規定により提出する。

平成二十四年二月二十三日

提出者 全議員

徳島県議会議長 岡本富治 殿

徳島県大規模災害被災者等支援基金条例

(設置)

第一条 東日本大震災その他の大規模災害による被災者で県内に避難したものの等に対する支援を行う事業に要する経費に充てるため、徳島県大規模災害被災者等支援基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立額)

第二条 基金として積み立てる額は、予算で定める額とする。

(管理)

第三条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他确实かつ有利な方法により保管しなければならない。

2 基金に属する現金は、必要に応じ、确实かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益金の処理)

第四条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、この基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第五条 知事は、財政上必要があると認めるときは、确实な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(処分)

第六条 基金は、第一条に規定する事業の財源に充てる場合に限り、処分することができる。

(委任)

第七条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

提案理由

東日本大震災その他の大規模災害による被災者で県内に避難したものの等に対する支援を行う事業に要する経費に充てるため、徳島県大規模災害被災者等支援基金を設置する必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。